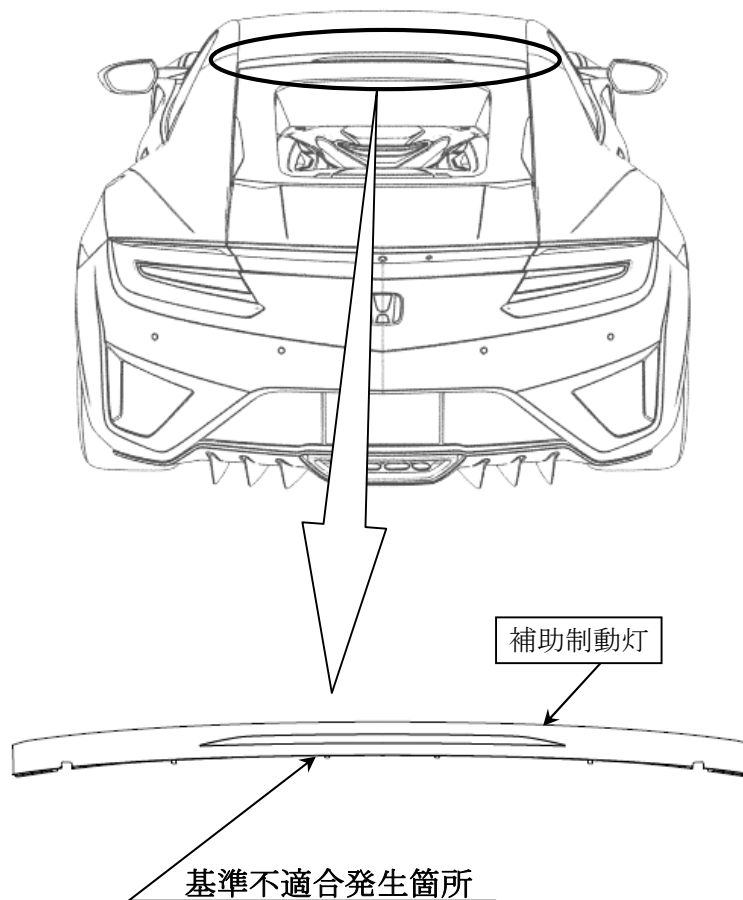


改善箇所説明図



補助制動灯において、内部基板のプリント配線の位置設定が不適切なため、走行中の振動により当該基板を固定するねじとプリント配線が干渉するものがある。そのため、プリント配線の絶縁処理が削れ、その状態でブレーキ操作を行うと電源回路が短絡し、ヒューズが熔断して、メータ内警告灯の点灯、マルチインフォメーションディスプレイの警告表示、補助制動灯及び制動灯が不灯となる、または、エンジンの始動ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、補助制動灯を対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：運転者席側ドアチェッカ下側取付ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。